実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
厚木市	依知地区	令和4年10月1日	令和5年4月1日

1　対象地区の現状

①地区内の耕地面積	227ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	117ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	60ha
ⅰ　うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	33ha
ⅱ　うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	3ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	9.96ha
（備考）	

2　対象地区の課題

農地のマッチングや農地流動化奨励金をはじめとした農地集積への取組によって農地の貸付が進んでいるものの、水田を中心として機械化を前提としていない小さな区画の農地が多く、農地集積への課題がある。
また、特産品を作ることや6次産業化による農作物の付加価値向上が必要との意見が多い。

3　対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

水田の区画が小さい農地が多く、機械化を前提とした農地集積に課題となっているため、コンクリート畦畔除去等について引き続き研究を進めていく。

収益性の向上のため、中心経営体等への農地集積に努めると共に、付加価値の高い特産品について研究していく。

（参考） 中心経営体

属性	農業者（氏名・名称）	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営内容（作目）	経営規模（ha、頭数等）	経営内容（作目）	経営規模（ha、頭数等）	農業を営む範囲
認農	A	落葉果樹	0.33 ha	落葉果樹	0.55 ha	依知地区内
認農	B	その他（植木生産）	3.5 ha	その他（植木生産）	4 ha	依知地区内
認農	C	養豚＋稲作	0.68 ha	養豚＋稲作	0.78 ha	依知地区内
認農	D	複合経営	12.2 ha	複合経営	10.4 ha	依知地区内
認農	E	稲作	8.5 ha	稲作	9.5 ha	依知地区内
認農	F	露地野菜＋稲作	1.05 ha	露地野菜＋稲作	1.25 ha	依知地区内
認農	G	露地野菜	0.16 ha	露地野菜	0.8 ha	依知地区内
認農	H	露地野菜	4 ha	露地野菜	9.5 ha	依知地区内
認農	I	稲作	0.9 ha	稲作	3 ha	依知地区内
認就	J	稲作＋豆類	1.6 ha	稲作＋豆類	3.1 ha	依知地区内
計	10 人		32.92 ha		42.88 ha	

注1：「属性」欄には、個人の認定農業者は「認農」、法人の認定農業者は「認農法」、認定新規就農者は「認就」、法人化や農地集積を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」と記載します。
注2：「今後の農地の引受けの意向」欄については、現状からおおむね5年から10年後の意向を記載します。
注3：「経営面積」欄には、プランの対象地区内における中心経営体の経営面積を記載します。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

農地の貸付け等の意向 当地区において、農地の貸付け意向が確認できていないため、引き続き、意向確認を含めた農地のマッチングを進める。
基盤整備への取組方針 農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、当地区において、農地の大区画化・汎用化等について研究する。

（参考） 農地の貸付け等の意向

	農地の所在（地番）	貸付け等の区分（㎡）		
		貸付け	作業委託	売渡
1				
2				
3				
4				
5				
6				
	計	0	0	0